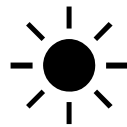




おきむら

興村脳神経外科クリニック通信



＜第8号＞ (毎月15日発行) H25. 8月

皆様いかがお過ごしですか？

興村脳神経外科クリニック通信第8号をお届けします。

バックナンバーは当院のホームページからも閲覧できますのでご利用ください。 <http://www.okimura-nouge.com/>

取り上げて欲しい情報などについて皆様のご意見を承れば幸いです。お気軽にかつ積極的にスタッフへお申し付けください。

ある月曜日の診療開始前にこんな出来事がありました。

私の前腕の皮下出血（一般的には“あざ”と言います）を見つけたスタッフから冗談混じりに一言

「先生、その傷どうしたのですか？まさか週末に飲みすぎて転倒した訳ではないですよね」

「……………」

事実は若干違うのですが、五十歩百歩といったところで、無言になってしまった私がそこにいました。

◇当院からのお願い◇

◆月初めには、保険証の提示をお願いいたします。70歳以上の高齢受給者証をお持ちの方は、保険証と一緒にご提示ください。

◆お電話にてご予約される際は、まず診察券番号とお名前をお伝えくださいますようお願いいたします。

◆お引越し等で住所・電話番号が変更になった際は、お知らせください。

◇健康診断のお知らせ◇

当院では、健康診断を実施しております。予約制となりますので、ご希望の方は受付へお申込みください。

検査項目等詳細は、別紙“健康診断のご案内”をご覧ください。

さて今月の話題は「指導」です。

昔、先輩から「人を導く際には自らの技術、知識を継承すると同時に自分の出来ない事もしっかりと指導、要求せねばならない」と教わりました。この教えの主旨は「人の進歩のためには、自らを越えて行くような後輩を育てなさい」ということだったと思います。この教えは今でも私の中にあり、時に私を悩ませます。自らも実践できていないような生活規範を患者さんに求めなければならない時などには特に心が痛みます。

何故今月号でこの話題を書きたくなったのか、それは皆様のご想像にお任せします。

自らの襟を正し、患者さんのためになる指導をしながら、その健康管理の一端を担わせていただく、そんなクリニックを目指していきたいと思っています。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック

